

2024 年 5 月 15 日

各 位

仙台市青葉区一番町二丁目 1 番 1 号
株式会社 仙 台 銀 行

せんだいSDG s 取組支援サービスに係る宣言書策定支援について

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 鈴木 隆）では、SDGs 達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「せんだいSDG s 取組支援サービス」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、下記のお客さまがSDG s 宣言書を策定しましたので、お知らせいたします。

記

SDG s 宣言書策定企業（策定日順）

会社名	RAYS 株式会社
代表者	伊藤 裕亮
本社所在地	宮城県仙台市青葉区春日町 9-15 チュリス春日町 4 階
業種	不動産賃貸管理業
策定日	2024 年 4 月 6 日

会社名	株式会社神魂工業
代表者	木村 太幹
本社所在地	宮城県仙台市太白区諏訪町 5-26-2
業種	土木工事業
策定日	2024 年 4 月 11 日

会社名	株式会社 HYP
代表者	吉田 光一郎
本社所在地	宮城県仙台市若林区蒲町東 3-4 セルシオ蒲町東 101
業種	設備工事業
策定日	2024 年 4 月 17 日

会社名	株式会社オイカワ美装工業
代表者	堀江 顕
本社所在地	宮城県仙台市若林区荒井字大谷地北 4-7
業種	塗装業
策定日	2024 年 4 月 23 日

以 上

じもとグループは
SDGsに賛同しています



本件に関する問合せ先
地元企業応援部法人営業課
担当：宮澤・齋藤
TEL：022-225-8310

SDGs 宣言書

2024年4月6日

RAYS株式会社 代表取締役 伊藤 裕亮



当社は企業理念である「お客様を笑顔にできるような仕事がしたい」「従業員がやりがいのある会社になりたい」「地元仙台をもっと輝くいい街にしたい」を体現するため、SDGsの達成に向けた下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ダイバーシティ	働きやすさと働きがいのある職場づくり ・性別や年齢、思想等による差別のない人材採用 ・女性が働きやすい職場環境の整備 ・ハラスメント防止に向けた教育と順守 ・社員のスキルアップ支援を目的とした奨励金制度の創設 ・産休・育休等休暇制度の取得推奨	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう
環境	廃棄物・有害物質の削減	環境負荷低減に向けて ・廃棄物の適切な管理と分別の徹底 ・ペーパーレス化の推進 ・節電と節水の徹底 ・LED照明等環境配慮製品の積極使用 ・3R意識をもった行動と実践	13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう
公正な事業慣行・組織体制	法令順守	認められる企業として ・コンプライアンス意識の醸成に向けた社内体制の整備 ・公正な取引を通じた信頼できる不動産取引とサービスの提供 ・BCP（事業継続計画）に基づく自社を取り巻くリスクへの適切な対処	16 平和と公正をすべての人に
製品・サービス	環境配慮 社会課題解決への貢献	地域環境と地域社会への貢献 ・環境に配慮した製品とサービスの積極提案 ・空き家問題などの社会課題解決に向けて真摯に取り組み、地域社会の発展を意識した事業の実践	11 住み続けられるまちづくりを
社会貢献・地域貢献	持続可能な地域づくり	地域社会の発展に向けて ・地域コミュニティとの連携による、地域イベントへの参画と参加 ・地場産品の積極的な利用	17 パートナリシップで目標を達成しよう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2024年4月11日

株式会社神魂工業 代表取締役 木村 太幹



当社の強みである「01 丁寧で確かな技術力」「02 近隣へ最大限の配慮」「03 新しい技術や工法」「04 丁寧な社員教育」のさらなる高みを目指すため、SDGsの達成に向けた下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ダイバーシティ	●やりがいと生きがいを見いだす職場づくり ・国籍、性別、年代にとらわれない多様な人材が活躍できる職場環境の整備 ・外国人労働者の積極的な採用と受け入れ ・ハラスメント防止に向けたミーティングの実施 ・産休・育休制度の取得推奨 ・定期健康診断受診率100%と診断結果のフォロー ・高い技術を持つ人材の育成を目的とした資格取得支援	1 貧困をなくそう 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに
環境	廃棄物・有害物質の削減 3Rの推進	●より良い環境を目指して ・環境に配慮した解体工事の提案と廃棄物の適切な管理 ・工事廃材のバイオ燃料化 ・地域の環境に配慮した低排出・低騒音型建築機械の導入 ・役職員へのエコバック配布と使用推奨 ・役職員全員での3Rを意識した行動と実践	13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう
公正な事業慣行・組織体制	法令順守 情報管理	●地域に必要とされる企業として ・取引企業とのパートナーシップ連携の強化 ・法令順守とコンプライアンス順守に関する社内体制の整備	16 平和と公正をすべての人に
製品・サービス	社会課題解決への貢献 環境配慮	●地域社会に貢献できる工事 ・環境と社会、人の調和を目指した安全で高品質な工事の提供 ・地元人材の採用と地元企業との連携による地域の持続可能性を追求する街づくりへの貢献	11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
社会貢献・地域貢献	持続可能な地域づくり	●地域への貢献 ・地域コミュニティとの連携強化 ・地域イベントへの率先的な参画と参加 ・地域の次世代を担う人材の育成を目的としたイベントへの協賛 ・地域清掃活動（下草刈りボランティア）の実施	17 パートナーシップで目標を達成しよう

1 貧困をなくそう	5 ジェンダー平等を実現しよう	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	13 気候変動に具体的な対策を	17 パートナーシップで目標を達成しよう
2 飢餓をゼロに	6 安全な水とトイレを世界中に	10 人や国の不平等をなくそう	14 海の豊かさを守ろう	
3 すべての人に健康と福祉を	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	11 住み続けられるまちづくりを	15 陸の豊かさを守ろう	
4 質の高い教育をみんなに	8 働きがいも経済成長も	12 つくる責任 つかう責任	16 平和と公正をすべての人に	

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2024年4月17日

株式会社HYP 代表取締役 吉田 光一郎



SDGsの達成に向けて、下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ダイバーシティ 人材育成 労働環境の整備	●ワークライフバランス 人材育成 労働環境衛生 ・役職員が仕事と子育てを両立させるため育児休暇や有給休暇の取得を推進するとともに取得しやすい環境の整備を具体的な行動計画を策定し実施します。 ※両立支援のひろば一般事業主行動計画公表サイトにて掲載しています。 ・資格取得費の補助、社外研修への参加推奨し、職員一人一人のスキルアップを支援します。 ・労働環境の入念なチェックや危険予知活動を徹底し労働安全性を確保した事業運営を継続的にを行います。	
環境	廃棄物の削減 自然資本	●廃棄物 天然資源の持続的利用 ・廃棄物は分別を徹底し、法令に則った適切な処理を励行し機器の再利用・再資源化を進めます。 ・事務所で使用するコピー用紙は認証製品を使用するなど、環境配慮型商品を利用しています。	
公正な事業 慣行・組織 体制	法令遵守	●公正な競争 ・公正な競争・取引をするという方針を掲げ、社員教育を徹底しています。 ・法令遵守の考え方が社内には十分浸透し、法令遵守が確実に行われるよう、仕組みが整備されています。	
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な地域づくり	●社会貢献活動 ・キッチンカー出店等の事業を通して地域との関わりを深め、にぎわいの創出に貢献します。	



貧困をなくそう



ジェンダー平等
を実現しよう



産業と技術革新
の基盤をつくろう



気候変動に
具体的な対策を



パートナーシ
ップで目標を達成
しよう



飢餓をゼロに



安全な水とトイ
レを世界中に



人や国の不平等
をなくそう



海の豊かさ
を守ろう



すべての人に
健康と福祉を



エネルギーを
みんなにそしてク
リーンに



住み続けられる
まちづくりを



陸の豊かさ
を守ろう



質の高い教育を
みんなに



働きがいも
経済成長も



つくる責任
つかう責任



平和と公正を
すべての人に

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2024年4月23日

株式会社オイカワ美装工業 代表取締役 堀江 顕



当社は経営理念である「1.彩る明るい社会の創造」「2.彩りのある人生」「3.彩りのある技術」を
体現するため、SDGsの達成に向けて下記取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ダイバーシティ 差別・ハラスメントの 禁止 労働環境の整備	・性別や年代にとらわれない多様な人材が、 働く価値を見いだせる職場づくり ・差別やハラスメント禁止の意識醸成と メンタルヘルス防止に向けた社内周知徹底 とミーティングの実施 ・資格取得費補助等スキルアップ支援 ・有給休暇取得率100%の実現 ・役職員の「心と体」の健康に配慮した健康 診断完全受診と外部医療相談制度の導入	
環境	廃棄物・有害物質の削減 3R	・自社廃棄物の適切な管理と分別、削減 と再利用に向けた検討と行動の実践 ・更なる節電と節水に向けた意識醸成と行動 ・環境負荷低減設備の導入と利用の推進 (LED照明、事務機器、工事機械、車両) ・環境配慮型水性塗料の積極的利用	
公正な事業 慣行・組織 体制	法令順守 情報管理	・コンプライアンスや個人情報保護に係る 意識の醸成に向けたミーティングの継続 実施 ・信頼と安心、安全を提供する塗装工事の 提案 ・リスクマネジメントに基づく事業運営と 管理	
製品・ サービス	環境配慮 社会課題解決への貢献	・これまで培った技術と実績に基づく塗装 工事の提案 ・環境への配慮と建物の長寿命化の推進に よる地域社会への貢献	
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な地域づくり	・地域コミュニティとの連携による、 地域イベントへの積極的な参画と参加 ・地元少年・少女スポーツクラブへの支援 ・地元企業との連携による持続可能な地域 づくりへの貢献	



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。